



外国出張報告書

平成 27 年 3 月 30 日

1. 出張国名 ブラジル
2. 出張月 平成 27 年 1 月
3. 出張目的 地球環境劣化に対応した環境ストレス耐性作物の作出技術の開発：B

4. 成果の概要

これまでに Embrapa ダイズ研究所にてアグロバクテリウムを用いたダイズの形質転換法を確立し、様々な遺伝子を含むコンストラクトをダイズに導入した。さらに形質転換法を Embrapa ダイズ研究所に技術移転した。今回、技術移転後も遺伝子組換えがきちんと行われている事を確認し、これまでに得た遺伝子組換えダイズの試験が行われている隔離圃場の視察も行った。また、現在共同研究中の Embrapa 各研究所や、今後共同研究を行う可能性がある大学および研究所を訪問して多くの情報を得ることができた。